

佐賀県公立学校職員特殊勤務手当及びへき地手当支給条例の一部を改正する条例をここに公布する。
平成26年12月19日

佐賀県知事職務代理者
佐賀県副知事 坂 井 浩 毅

◎佐賀県条例第82号

佐賀県公立学校職員特殊勤務手当及びへき地手当支給条例の一部を改正する条例
佐賀県公立学校職員特殊勤務手当及びへき地手当支給条例（昭和27年佐賀県条例第39号）の一部を次のように改正する。
次の表に掲げる規定の改正部分は、下線の部分である。

改正前	改正後
<p>(教員特殊業務手当)</p> <p>第8条 略</p> <p>2 前項の手当の額は、業務に従事した日1日につき、次の各号に掲げる業務の区分に応じ、当該各号に定める額とする。</p> <p>(1) 前項第1号アの業務 <u>6,400円</u>（被害が特に甚大な非常災害（人事委員会規則で定めるものに限る。）の際に、心身に著しい負担を与えると人事委員会が認める業務に従事した場合にあっては、当該額にその100分の100に相当する額を加算した額）</p> <p>(2) 前項第1号イ及びウの業務 <u>6,000円</u></p> <p>(3) 前項第2号及び第3号の業務 <u>3,400円</u></p> <p>(4) 前項第4号の業務 <u>2,400円</u>以内で人事委員会規則で定める額</p> <p>(5) 略</p>	<p>(教員特殊業務手当)</p> <p>第8条 略</p> <p>2 前項の手当の額は、業務に従事した日1日につき、次の各号に掲げる業務の区分に応じ、当該各号に定める額とする。</p> <p>(1) 前項第1号アの業務 <u>8,000円</u>（被害が特に甚大な非常災害（人事委員会規則で定めるものに限る。）の際に、心身に著しい負担を与えると人事委員会が認める業務に従事した場合にあっては、当該額にその100分の100に相当する額を加算した額）</p> <p>(2) 前項第1号イ及びウの業務 <u>7,500円</u></p> <p>(3) 前項第2号及び第3号の業務 <u>4,250円</u></p> <p>(4) 前項第4号の業務 <u>3,000円</u>以内で人事委員会規則で定める額</p> <p>(5) 略</p>

附 則
この条例は、平成27年1月1日から施行する。